こげつかい
鼓月会

平成19年入会

◆設立(平成7年)

平成7年、尼崎市で囃子方を専門とする一世望月太意作が徳島に「鼓月会」を設立、教授活動を開始した。その後、平成19年に、二世望月太意作が襲名、演奏・教授活動を継承した。鼓月会（徳島）代表は、その弟子が勤めている。

◆代表者

一世望月太意作（もちづきたいさく）（平成7年～平成19年逝去）
二世望月太意作（もちづきたいさく）（平成19年～現在）

徳島の稽古場
門下　松永和登栄（まつながわとえ）（～平成27年）
門下　望月作音（もちづきさくね）（平成27年～現在）

◆邦楽大会出演の記録

第36回「元禄花見踊」
第40回「越後獅子」「小鍛冶」
第41回「元禄花見踊」
第42回「岸の柳」
第43回「小鍛冶」
第44回「小鍛冶」
第46回「神田祭」
第47回「勧進帳」
第48回「吉原雀」
第49回「供奴」
第50回「勧進帳」

◆会派について

安永年間（１７７２～１７８１）に小鼓方として活躍した望月太左衛門を初世とし、今日まで十二世を数える。鳴物の記譜法の考案や人間国宝の排出など隆盛を誇る。現一二世家元・望月太左衛門は、東京都中央区在住にて流派を束ねる。

◆稽古場

望月作音（笠井）
徳島市弓町３
０９０（７５７７）７７１６

〔二世望月太意作〕

邦楽協会発足五十周年に寄せて　二世望月太意作

鼓月会は、私の父一世望月太意作が当地徳島で平成７年（１９９５年）に始めたものです。父亡き後、平成19年（２００７年）より私が徳島に稽古に来るようになってから、故春名完二先生からお誘いを頂いて徳島県邦楽協会に入会させて頂きました。春名先生は父とは大変懇意にして戴いた様で、たびたび共演の機会を弟子たちに与えて下さり感謝しています。

現在は長唄囃子にも出演枠を頂いて、長唄勧進帳、供奴など囃子の賑やかな曲を邦楽大会や徳島市芸能祭の大きな舞台で弟子達に勉強させて頂いています。あわぎんホールの立派な舞台での演奏は稽古の励みになり、私、弟子一同供に大変楽しみにしております。

この様な機会を与えて下さる徳島県邦楽協会の立派な組織を立ち上げ、又、五十年もの間続けて下さった諸先輩方、現役の役員の方々にただただ感謝し、私も徳島県の邦楽の為に、長唄囃子を業いとする者として、微々ながら力を尽くしていきたいと存じております。

平成29年４月
長唄「供奴」
大槻能楽堂

平成28年10月9日
第48回邦楽大会
あわぎんホール

太意作先生は、関西を中心に文楽、日本舞踊、歌舞伎などの公演で演奏しています。その確かな技術と豊富な舞台経験丁寧な指導で、充実したお稽古を付けて頂いています。お手本の演奏は素晴らしくため息が出ます。徳島でこの様な本格的なレベルの高い指導を受けられるのは有難い事です。

また、関西人らしいユーモアでお稽古場はいつも笑いが絶えません。ついついお喋りも盛り上がってしまいます。初心者でも鼓の持ち方から丁寧に教えてくれます。お稽古を始めませんか？

望月作音

平成28年10月9日
第48回邦楽大会「新撰恵比寿寶船」
あわぎんホール